



進路便り 卒業号



徳島県立みなと高等学園
進路指導課

卒業生の皆様へ

ご卒業おめでとうございます。

これからの社会人としての生活にわくわくしている人、卒業することに不安を感じている方などそれぞれと思いますが、4月からみなさんは、「社会人」になります。これからは今までの「実習」ではなく、本当の意味での「お仕事」がスタートします。仕事をして給料をもらうということは、責任がともないます。学生時代のように、夏休みや冬休み、春休みは有りません。責任を持って仕事をしていく中で、最初は肉体的にも精神的にも疲れると思います。卒業後に「給料をもらうことは簡単ではない」と感じることもあるかもしれません。しかし、皆さんの「仕事での頑張りが周りの人の喜びにつながり、自分や周りの人の幸せにしてい」くものだということを忘れないでください。困ったときはすぐに相談してください。不安なこともあるかもしれませんが、みなと高等学園で身につけたことを活かし、元気に活躍する姿がいろいろな場面で見られることを楽しみにしています。

保護者の皆様へ

3年間にわたる本校の教育活動への御理解・御協力、誠にありがとうございました。

授業や校内実習・就業体験と、3年間就労をめざして日々取り組んでまいりましたが、就労する以上に難しいのが「**定着（安定出勤等）**」です。

就業体験は限られた日数でしたが、今後は毎日働くことになります。担任からの叱咤激励もなくなります。卒業生の様子からも、

①生活習慣の乱れから仕事でのミスや欠勤等が出てしまう。

②環境に慣れ、身だしなみや挨拶等、実習でできていたことがおざなりになってしまう。

などの課題がうかがえます。

18歳の青年が社会の中で働くということは、我々が想像する以上に困難なことです。就職よりも「**就労を継続する**」ことが、日々の大きなチャレンジです。そして、家族や支援者の支援がなければ、生活・仕事の両方が崩れてしまう可能性もあります。学校としましても、今後は関係機関と連携しながら必要に応じて職場訪問やケース会議等を行っていきます。職場での状況変化の際には、御家庭へ連絡させていただくこともあるかと思いますが、御理解の程お願い致します。御家庭におかれましても、よりいっそうのサポートをお願いします。

「みな★サポ～自立した生活に向けて～」

3年生では、困ったときに解決につながるように、「みな★サポ」というファイルを作成しています。ファイルには様々な内容が記載されています。

特性や状況に合わせて内容に違いはありますが、「進路パスポート」「困った時の相談場所」「社会でのマナー」など、御家庭でも確認いただき、御活用いただければ幸いです。

また、支援を受けるときに、支援者に見てもらうのも有効な手段かと思えます。

療育手帳の更新		
ごしん 更新する期限	手帳に書いてあります。 更新の日が近づくと、 案内のハガキが届くので、必ず確認してください。	
ごしん 更新する場所	18歳まで こども女性相談センター	18歳から 障がい者 相談支援センター

精神障害者保健福祉手帳の更新	
ごしん 更新する期限	手帳に書いてあります。 有効期限の3ヶ月前から更新を行うことができます。
ごしん 更新する場所	自分の住んでいる市町村の障害者担当窓口 更新時に必要なもの・・・①診断書 ②申請書 ③顔写真

障がい者手帳の更新について

卒業後は **社会人** です。

自分自身の行動には **責任** が伴います。

「聞いていなかった」「知らなかった」では済まされないときがあります。

まずは、社会人として **仕事** が定着するようにがんばりましょう。

進学する人は、大学や専門学校での勉強をがんばりましょう。

困ったときは 相談しましょう

- ・家族
- ・施設の方
- ・友だち
- ・職場の上司
- ・職場の先輩
- ・職場の仲間
- ・就業・生活支援センター「わくわく」「よりそい」
- ・相談支援事業所
- ・ハナミズキ
- ・ハローワーク
- ・進路指導の先生
- など

責任と相談について